

開講年次・時期	1年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK220	科目名	社会的養護 I	担当者名	最上 和幸
授業の概要	社会的養護の意義、歴史、制度、実施体系及び課題等について、講義や参考資料等により体系的に学び理解する。社会的養護における児童の権利擁護や自立支援、虐待等の現状と課題について学び、よりよい支援について考え、保育士としての専門性を高める。				
科目の到達目標	①社会的養護の必要性と重要性を学び、その現状や課題等を理解する。 ②社会的養護施設はどのようなものがあるか、それぞれの役割について理解し、児童福祉の観点から適切に考え行動することができるようになる。				
DPの観点	⑥専門知識・技能(50%) ⑦思考力(40%) ⑩問題解決力(10%)				
授業時間外学修(予習・復習)	テキストの専門用語の予習・復習を行う。それぞれ2時間程度行うことが望ましい。				
フィードバックの方法	リアクションペーパーに質問事項を記入してもらい、次の授業で詳しくフィードバックする。				
単位認定の要件	レポートの提出と、授業の理解度及び学習意欲(リアクションペーパー)を単位認定の要件とする。				
評価の方法・割合(%)	レポート(40%)、リアクションペーパー(60%)				
履修上の注意事項	テキスト・配付資料は毎回持参してください。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			オリエンテーション・社会的養護の概念について学ぶ。	⑥⑦	リアクションペーパー
2			社会的養護の歴史について学ぶ。	⑥⑦	リアクションペーパー
3			子どもの権利擁護と社会的養護について理解する。	⑥⑦	リアクションペーパー
4			社会的養護の基本原則について学ぶ。	⑥⑦	リアクションペーパー
5			社会的養護における保育士等の倫理と責務について学ぶ。	⑥⑦	リアクションペーパー
6			社会的養護の制度と法体系について学ぶ。(ビデオ)	⑥⑦	リアクションペーパー
7			社会的養護のしくみと実施体系について学ぶ。	⑥⑦	リアクションペーパー
8			家庭養護(里親制度)について学ぶ。【ゲストスピーカー】	⑥⑦	リアクションペーパー
9			社会的養護の対象と支援のあり方について学ぶ。(虐待)	⑥⑦	リアクションペーパー
10			現代的課題(ヤングケアラー)について理解する。	⑥⑦	リアクションペーパー
11			社会的養護の専門職について学ぶ。	⑥⑦	リアクションペーパー
12			社会的養護に関する社会的状況について学ぶ。	⑥⑦	リアクションペーパー
13			施設等の運営管理について学ぶ。	⑥⑦	リアクションペーパー
14			被措置児童等の虐待防止について学ぶ。	⑥⑦	リアクションペーパー
15			社会的養護の課題について考える(レポート)	⑥⑦⑩	レポート
期末試験					

使用テキスト	『新基本保育シリーズ社会的養護 I (第2版)』第6巻(中央法規出版)
参考文献 参考URL	事例で学ぶ「社会的養護のアセスメント」増沢高(明石書店)
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--